

かすがい

～ 迎春 ～

2014年 新年号



「午」
～野本敏春～

～目 次～

■新年のごあいさつ

佐藤修明 支部長

加藤久雄 長野市長

柳沢 盟 長野市建設部建築指導課課長・建築主事

唐澤栄一 長野地方事務所建築課課長

…2～4P

■支部活動

新春名刺交歓会

技術講習会、技術研修会

■長野市注目プロジェクト

■支部日誌、編集後記

…5～6P

…7P

…8P

発 行

一般社団法人長野県建築士事務所協会 長野支部

長野市緑町1605-14 ダイアモンドビル9F

TEL/267-5055・267-5066 FAX/225-9088

編集 情報委員会



年頭のご挨拶

〔寄稿者〕

(一社)長野県建築士事務所協会長野支部
長野市
長野市建設部建築指導課
長野県長野地方事務所建築課

支部長 佐藤修明
市長 加藤久雄
課長・建築主事 柳沢 盟
課長 唐澤栄一



新年のごあいさつ

(一社)長野県建築士事務所協会
長野支部

支部長 佐藤 修明

新年あけましておめでとうございます。

(一社)長野県建築士事務所協会長野支部会員の皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平素は当協会支部の事業活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、政権が自民党に戻りアベノミクスによる経済立て直しとして公共工事への投資が行われ、4月からの消費税の引き上げられることに対し去年は契約金額の高い住宅及び法人の設備投資による建設工事・リフォーム工事に関する設計業務等に明るい兆しが見えたかに思われますが建設資材・人件費の高騰とあわせ建設現場での職人不足・建設資材不足等まだまだ厳しい建設業界であります。2020年に東京オリンピック開催が決まり「おもてなし」をキーワードに観光振興や地域振興に希望を持って進もうとしておりますが、一部には「恥知らず」と言われるような事件等が報道されている有様です。当支部活動につきましては、賛助会の協力による建築技術講習会(商品説明会)にCPD認定が得られたことで受講者数の増加につながりました。これからも内容の充実を図り講習回数を増やし

て行きたいと考えております。

恒例の研修旅行を兼ね三重県伊勢市で開催された建築士事務所協会全国大会には、多くの参加をいただき役員・理事のチームワークが強化されたと感じたのは私だけではないと思います。昨年11月25日に建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部改正が施行され長野市及び近隣の町村でも対象建築物が多数有様に見受けられます。今年度末には長野市の協力をいただき行政側の支援処置の拡充方針確定を待ち説明会等の計画を考えております。今後も長野支部の益々の活動拡充及び会員増に努力したいと思いますので皆さまのご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。





新年のごあいさつ

長野市長

加藤 久雄

新年あけましておめでとうございます。「一般社団法人 長野県建築士事務所協会長野支部」の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろは市政に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私は、先般の市長選挙におきまして、多くの市民の皆さまから温かいご支援を賜り、初当選の榮に浴し、市政を担当することになりました。企業の第一線で経験してきた経営感覚を発揮し、「生き生き“ながの”元気な長野」をつくってまいります。

現在、本市では、特に迅速な課題解決と着実な成果が求められる「中山間地域活性化対策」と「新幹線金沢延伸・善光寺御開帳対策」について、市長直轄プロジェクトを設置しています。中山間地域の活性化に向けて取組むとともに、新幹線が金沢まで延伸し、善光寺御開帳も開催される平成27年をエポックイヤー（新しく画期的な年）と位置付け、長野駅善光寺口駅前広場の整備や善光寺表参道の歩行者優先道路化、新市民会館の建設など、県都にふさわしい都市の形成を目指し、計画的に事業を推進してまいりますので、皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

去年は、A C長野パルセイロがJ F L優勝とJ 3への入会が決まるなど2014年も、本市にとって明るい話題に満ちた希望あふれる年になることを願っております。

結びに、皆さまお一人おひとりのご多幸とご健康を心からお祈り申し上げ、謹んで年頭のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

長野市建設部

建築指導課長・建築主事

柳沢 盟

新年あけましておめでとうございます。長野県建築士事務所協会長野支部の皆さまには、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素は、貴支部をはじめ会員の皆さまには、本市の建築行政にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、去年は耐震改修促進法が改正され、不特定多数の方が利用する大規模建築物や災害時の避難者が利用する建築物などの耐震診断とその結果の報告が義務化されました。本市においても、「長野市耐震改修促進計画」に基づき、耐震化率90%に向け、住宅・特定建築物等の耐震化を促進しておりますので、住宅の耐震改修等のご相談がございましたら、補強工事補助金と併せて今年度から始めました「住宅耐震補強促進リフォーム補助金」制度のご活用も含め、ご検討いただきたいと思います。

また、東日本大震災以降課題となっており、大規模空間の天井の脱落防止や昇降機の脱落防止を目的とした建築基準法施行令が昨年改正され4月より施行されます。皆さまには、建物所有者等への落下防止策等の情報提供や注意喚起をお願いするとともに、より良い建築物の創造について期待を寄せるものです。

安全・安心なまちづくりは、行政だけで出来るものではなく、皆さまのお力が必要となりますので、今後とも、ご支援とご協力をお願いするものです。

結びに、長野県建築士事務所協会長野支部のますますのご発展と、皆さまにとりまして良い年となるようご祈念申し上げごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

長野地方事務所建築課長

唐澤 栄一

あけましておめでとうございます。

長野県建築士事務所協会長野支部会員の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から県の建築住宅行政への深いご理解とご支援に対しまして厚く御礼申し上げます。

県では昨年4月から、新しい総合5ヵ年計画「しあわせ信州創造プラン」をスタートさせました。この計画は県民の皆さまと「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を一緒になって創造していくこととしておりますので、会の皆さまも政策推進に向け、より一層のご協力をお願いいたします。

さて、平成25年の全国の新設住宅着工戸数は、リーマンショック前まで30年以上続いた年間100万戸超には及ばないものの90万戸台後半になると予想され、ここ数年の80万戸台を大幅に

上回っております。消費増税への駆け込み需要の影響と考えますが、政府コメントでは今年も昨年に引き続き「経済重視」との声が聞かれておりますので、設備投資による建物建設や所得アップによる住宅建設に期待したいと思います。

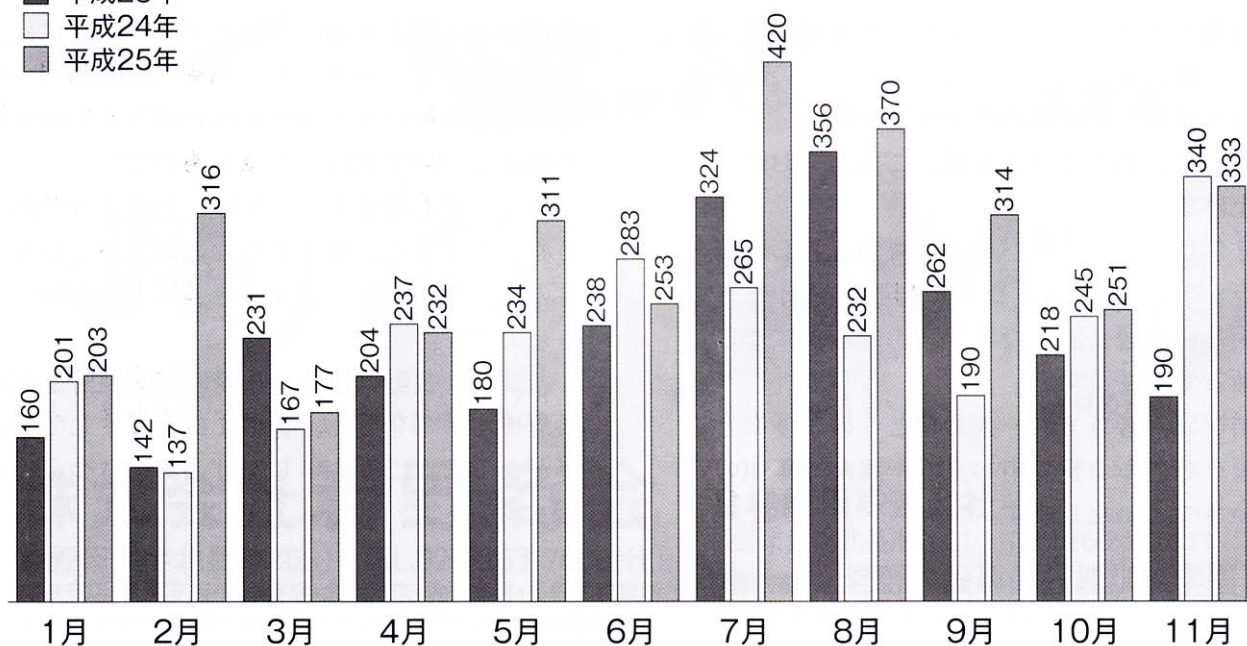
去年は、低炭素・循環型社会の構築のため、住宅・建築物の省エネルギー基準が改正され、低炭素建築物の制度が動き出しました。現在は低炭素に資する建築物を認定し税制上の優遇措置等が受けられる制度ですが、2020年までに全ての建築物で省エネ基準適合の義務化が検討されております。また、異常気象や天災に対応した最新技術を盛り込んだ建築物の提供や「縁居」といわれる住まい方への対応等、建築に対する県民のニーズは、今後一層多様化してくると思われます。

会員の皆さまにおかれましては、これまで培ってきた技術力とたゆまぬ努力でこれらの課題を乗り越え、成長と発展を維持・継続されるものと期待しております。

むすびに、長野県建築士事務所協会長野支部の益々のご繁栄と会員の皆さまの御健康と御多幸をお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。

長野地方事務所管内新設住宅着工戸数の推移

■ 平成23年
□ 平成24年
■ 平成25年



支部活動

第11回新春名刺交歓会

約160人が参加 新年の挨拶交わす



あいさつする竜野会長

長野建築センター（竜野秀邦会長）が主催する新春名刺交歓会が1月10日、長野市内で開かれました。県建築物防災協会長野支部（林竹彦支部長）、長野市設計協会（竜野秀邦

会長）、長野設計協同組合（竹村利之理事長）と当会（佐藤修明支部長）の会員ら約160人が出席し、新年の門出を祝うとともに、業界の飛躍を誓い合いました。

あいさつに立った竜野会長は、建築業界を取り巻く問題について触れ、「アベノミクスの影響で景気は上向いているが、資材不足と人材不足が大きな問題」と指摘。「景気高揚を機に、若い人たちが夢を持って入れる業界にしたい」と呼び掛けました。

来賓を代表して、長野市建設部の藤田彰部長



新年の門出を祝い乾杯

「若い人が夢を持てる業界に」

は「平成27年は北陸新幹線の開業や善光寺御開帳が控えていることから、長野市は今年が勝負の年」と述べました。また、市の公共施設について、「将来にわたり維持していくように、27年度以降は既存施設の改修などを進めていく」と方針を説明しました。

太陽光発電システム オール電化 省エネ提案
あなたの暮らしや事業のご要望をお申し付けください。

夢は、かなう。

未来をつくる人たちを、応援します。

電気設備の
身近なエキスパート！



株式会社 旭電気商会

長野市大字栗田653-22 TEL.026-227-2734

支部活動**技術講習会開催****木造の耐震性能など学ぶ**

当支部（佐藤修明支部長）は10月28日、長野市内で木造建築物の技術講習会を開きました。会員約30人が参加して、木造に用いる耐震補強材や限界耐力の計算について学びました。

(株)アンデン**建物の耐震性能と『仕口ダンパー』**

講師はアンデン東京の水津民夫氏が務めました。水津氏は、お寺や神社、文化財などに使用される耐震補強材「仕口ダンパー」を紹介。限界耐力の計算を用いた設計方法なども説明しました。仕口ダンパーを取り付けることで変形量が少なくなり、耐力や減衰性能が増し、耐震性能が向上。限界耐力の計算で仕口ダンパーを用いて、耐震性能を評価する計算手順も解説しました。


賛助会 技術研修会
田島ルーフィングと
福井コンピュータアーキテクト

講習会の後は、支部賛助会（坂田守夫会長）2社からの技術研修会も開かれました。坂田工業が田島ルーフィングの屋根の防水改修工法を紹介。福井コンピュータアーキテクトは改正省エネ基準とパッシブデザインに対応する設計システムを紹介しました。



**私たちは、人と環境を原点に
無限の空間を提案していきます。**

**内装工事
外装防水工事
設計・施工**

高品質施工

**遮熱用
フィルム施工
節電対策に威力発揮**

デコレイトアイ
(3M販売特店)

**ビルメンテナンス
事業部**

環境をより美しく快適に

**職業訓練法人
岩野建設専門
技能訓練学園**

人材の育成

株式会社岩野商会

長野市大字北長池2051 TEL.026-263-7000(代)
松本支店・新潟支店・東京支店・北陸支店・佐久支店・長野北営業所
名古屋営業所・上田出張所・製作センター・デコレイトアイ(3M販売特約店)

イベント企画・備品レンタル・サインプランニングから施工管理
会場設備株式会社

長野市大字北長池2051 TEL.026-263-6811

職業訓練法人 **岩野建設専門技能訓練学園**

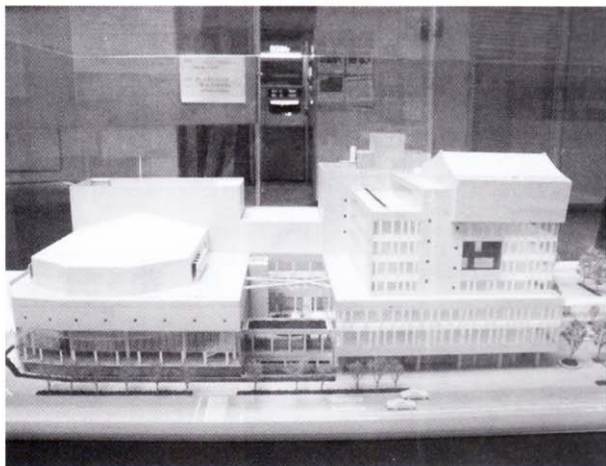
長野市大字北長池2051 TEL.026-263-7113

長野市注目プロジェクト

新第一庁舎・市民会館

第一庁舎・市民会館建設（鶴賀緑町）は、総事業費150億円超の一大事業。昨年8月末に着工した。RC一部SRC・S造8階・地下2階建て、延べ約2万8500㎡（庁舎約1万6000㎡・市民会館約1万2500㎡）を建設するもので、平成27年3月の完成を目指す。設計は、横総合計画事務所－長野設計協同組合JVが手掛けた。

建築主体は2工区に分けて施工。両施設の地下（免震装置）と市民会館の工事を行う第一工区は前田建設工業－飯島建設JV（落札額53億9800万円）で、第一庁舎の地上部分を建設する第二工区は北野建設－千広建設－鹿熊組JV（同22億6500万円）。



南長野運動公園

南長野運動公園（篠ノ井東福寺）の総合球技場は、1万5000人入場可能なJ1基準を満たす新スタジアムを建設しながら、大規模イベント時の駐車場不足を緩和するため駐車場などの再整備もあわせて行うもの。設計施工は、竹中工務店－東畑建築事務所－北信土建－千広建設－アーキプランJVで、69億7300万円で随意契約。新スタジアムはSRC造4階建て、延べ約2万7400㎡。平成27年3月の供用開始を目指す。

松代新斎場

松代新斎場（松代町東寺尾）は、RC造平屋一部2階建て、延べ約3324㎡の規模。平成27年3月の稼働を目指す。設計は第一設計。工事費として24億円余りを見込む。



第四学校給食C

第四学校給食センター整備事業（村山）では、エーシーエ設計－タニコーJVで基本設計に着手した。国道18号と国道406号の分岐点近くにある旧ゴルフ練習場跡地（約2万㎡）に、S造2階建て、延べ約6000㎡の施設を建設する計画。1日当たり最大1万2000食を調理する。事業費限度額は36億円。平成26年4月から実施設計に着手し、同年度は用地造成も進めながら、27年度の本体着工に備える。新センターの稼働は28年8月を予定している。

健康・レジャー施設と複合施設

健康・レジャー施設と複合施設は、長野広域連合が大豆島地区（松岡2丁目）に建設を計画しているごみ焼却施設の周辺環境整備として行うもの。基本設計のプロポーザルを実施し、石本建築事務所－KRCJVを選定した。同JVの提案では健康・レジャー施設はRC造とS造の混構造3階建て延べ1万㎡、複合施設はRC造2階建て延べ3500㎡。平成26年度に実施設計、27・28年度に建設工事を行い、29年4月のオープンを目指す。

■支部活動

日 時	内 容	場 所	出 席 者
H25年 9 月20日	社会貢献委員会、資質向上委員会、設計環境改善委員会、情報委員会、福利厚生委員会	やま茶屋	社会貢献委員5名、資質向上委員4名、設計環境改善委員4名、情報委員6名、福利厚生委員5名
10月10日	理事会	長野建築センター	理事14名
10月11日	長野市 建築パトロール (※支部主催外)	市内全域	小林克己建築指導員、 小林孝建築指導員
10月24日	第53回ゴルフコンペ (県建築物防災協会長野支部と共催)	信濃ゴルフ倶楽部	当会13名
10月28日	中間会計監査	長野建築センター	監事、支部長、会計理事5名
10月28日	技術講習会と技術研修会	若里市民文化ホール	32名
12月 6 日	理事会・忘年会	やま茶屋	理事・役員・監事・正副賛助会長 19名
12月11日	ワイン試飲会 (県建築物防災協会長野支部と共催)	ホテルサンルート 長野	当会4名
H26年 1 月 8 日	新年あいさつ回り	行政庁	正副支部長 4名
1 月10日	理事会	メルパルク長野	理事17名
1 月10日	新春名刺交歓会 (長野建築センター主催)	メルパルク長野	正会員・賛助会員 92名

■今後の予定

日 時	内 容	場 所	出 席 者
H26年 2 月21日	総務委員会	長野建築センター	
2 月25日	理事会	長野建築センター	

編集後記

今年の4月から消費税率が5%から8%に引き上げられます。日本経済は大きな転換期を迎え、建築業界、住宅市場にも大きな影響を与えることが予想されます。駆け込み需要が発生する一方で、職人や資材の不足、キャパシティオーバーによる工事遅延、駆け込み需要の反動などが心配されています。各新年会でも「アベノミクスの経済政策は、一部で効果が出ているもののまだまだ実感は薄い」といった声が多く聞かれました。業界と会員各社の発展のためにも、「利益なき繁忙」は避け、会員同士がつながり、知恵を出し合いながら、足腰の強い業界の構築を目指したいものです。